

# 消防局

一般会計要求総額

4,900,058千円  
(対前年度 +1.8%)

## < 要求の基本的考え方 >

市民のみなさんと連携を図り災害の低減を目指すとともに、災害発生時には24時間体制という組織力をもって迅速・確実に対応し被害を最小限に抑え、まちづくりの基本である「市民生活の安全と安心」を確保する。

(単位：千円)

日常の身近な暮らしの安心の確保

— 主要事業 — 要求額  
救急業務高度化推進 . . . . . 30,272〔警 防 部〕

そ の 他

消防訓練施設整備 . . . . . 30,000〔総務部〕  
消防活動資機材備蓄集約センター整備 . . . 114,000〔総務部〕  
北光・東苗穂統合出張所設計 . . . . . 184,555〔総務部〕  
消防指令システム設計 . . . . . 80,158〔総務部〕  
消防ヘリコプターテレビ電送システム設計 . 2,527〔総務部〕  
ジュニア防災スクール事業 . . . . . 4,000〔予防部〕  
消防救急デジタル無線共同整備設計 . . . . 90,749〔総務部〕  
新型消火剤導入事業 . . . . . 6,471〔警防部〕

：新規事業      ：バ・ル・ア・ッ 事業

## ● 消防施設の充実強化

北光・東苗穂統合出張所設計

築後 40 年が経過し老朽化等が著しい両出張所の中間的な地域に、消防機能を集約させた統合出張所を建設し、施設の整理統合を行うため、設計及び用地購入を行います。

< 施設概要 > 建設予定地 東区北8条東11丁目  
規模 耐火造2階建延 750 ㎡



事業費 184,555  
主な内訳：実設計費 23,774  
用地購入費 157,167  
事務費 3,614

## ● 消防力の充実強化

消防訓練施設整備

清田消防署敷地内に、消火、救助、救急訓練等、消防職員の技術向上を目的とした総合的な訓練施設を整備します。



事業費 30,000  
主な内訳：設計・工事費 29,198  
事務費 802  
達成目標 訓練施設数 H22～+1 施設

## ● 万ーに備えて

消防活動資機材備蓄集約センター整備

消防学校敷地内に、既存の消防活動用資機材を始め、新型インフルエンザ対策資機材などを備蓄集約する施設を整備します。

事業費 114,000  
主な内訳：工事費 111,405  
事務費 2,595  
達成目標 備蓄集約センター H22～1 施設

## ● 119番通報受付体制の確保

### 消防指令システム設計

119番通報を受け付け最適な出動部隊を編成し、各消防署・出張所に出動指令する消防局指令情報センターにおける指令システムの機器老朽化による更新整備に向けた設計を行います。



事業費 80,158 (新規)  
 主な内訳：基本設計・実施設計 75,121  
 事務費 5,037

## ● 救命率の向上

### 救急業務高度化推進

気管挿管や薬剤投与を実施できる救急救命士を養成、救急資器材の充実を継続して行い、救命率の向上を目指します。



事業費 30,272(21年度予算額 35,000)  
 主な内訳：  
 気管挿管・薬剤投与セット講習経費 14,711  
 気管挿管病院実習経費 9,282  
 現場資器材整備関係経費 6,279  
 達成目標  
 気管挿管病院講習の実施 15名  
 セット講習の実施 25名

## ● 子どもの防火・防災教育の充実

### ジュニア防災スクール事業

将来の地域の防火防災を担う人材を育成するために、中学生を対象とした防火・防災教育を行います。



事業費 4,000 (新規)  
 主な内訳：資機材購入等 4,000  
 達成目標 モデル校3校への実施及び検証

## ● 災害時の迅速な情報伝達

### 消防ヘリコプターテレビ電送システム設計

現場上空から消防ヘリコプターにより撮影したテレビ映像により、現場の状況を正確に把握することができる、消防ヘリコプターテレビ電送システム機器が老朽化しているため、更新に向けた設計を行います。

事業費 2,527 (新規)  
 主な内訳：実施設計 2,165  
 事務費 362

## ● 無線デジタル化を推進

### 消防救急デジタル無線共同整備設計

電波法関係審査基準の改正(平成15年10月)に伴い、整備費用の抑制等を目的とした共同化に関する国の指導により、北海道が策定した整備計画に基づき、本市を含む石狩支庁管内の6本部(札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩北部地区消防本部)により、消防救急デジタル無線を共同で整備します。



事業費 90,749  
 主な内訳：実施設計 85,500  
 事務費 5,249

## ● 環境に配慮した消防体制の充実

### 新型消火剤導入事業

水だけの消火に比べて格段に消火効率が高いクラスA泡消火剤を使用した消火戦術により、迅速・確実な消火活動と火災によるトータル被害の軽減を図り、環境に配慮した消防体制を確立・充実させます。



事業費 6,471 (21年度予算額 3,833)  
 主な内訳：消防車両における装備整備 6,471  
 達成目標 消火水の削減  
 H20 H22 30%減

### < 主な見直し項目(効果額) >

社会構造の変化に合わせた見直し  
 ・受益者負担の適正化 745

その他の見直し  
 ・役務契約内容の見直し等 26,975  
 ・一般事務費の削減等 9,984